

鳥の博物館年間行事予定 2026

無料開館日 5/10(日)Enjoy手賀沼、6/14(日)千葉県民の日代替、7/1(水)我孫子市市制施行日、11/7(土)・8(日)ジャパンバードフェスティバル ●イベントの詳細は、鳥の博物館ウェブサイトまたは広報あびこでお知らせします

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画展	～6/28(日) 特別企画「日本の鳥」			7/11(土)～11/8(日) 第96回企画展「身近な鳥の巣と卵」				11/21(土)～2027.1/11 (月・祝)第97回企画展 「第20回友の会展」			1/23(土)～ 第98回企画展「鴨・網・獺 ～貴重な写真でみる伝統的な獺～」	
てがたん	4/11(土) 「春の竹を観察しよう」	5/9(土) 「野草でお花見」	6/13(土) 「生き物の生存戦略」	7/11(土) 「葉っぱのハ・テ・ナ」	8/8(土) 「土の中の古代アート」	9/12(土) 「てがたんオノマトペ」	10/10(土) 「『毒』と『薬』は使しよう」	11/14(土) 「くらべてみよう 鳥の体・翼編」	12/12(土) 「もっと知りたいエナガ」	1/9(土) 「冬を生きぬく」	2/13(土) 「楚人冠が書いた鳥たち」	3/13(土) 「行く鳥来る鳥」
自然観察		5/10(日) 「バードウィーク 手賀沼探鳥会」 in Enjoy 手賀沼	6/6(土) あびこ自然観察隊① 「田んぼの生き物観察」	7/5(日) 自然ワークショップ 「手賀沼の魚をみよう」 7/25(土) あびこ自然観察隊② 「セミの羽化をみよう」	8/15(土) あびこ自然観察隊③ 「ツバメのねぐら観察」			11/29(日) 自然ワークショップ 「はじめてのバードウォッチング」		1/31(日) 自然ワークショップ 「はじめてのバードウォッチング」	2/21(日) あびこ自然観察隊④ 「観察しよう！手賀沼の冬鳥」	3/7(日) あびこ自然観察隊⑤ 「春の谷津田観察会」
講演会	4/18(土) 「鳥のサイエンストーク」	5/16(土) 「鳥のサイエンストーク」	6/20(土) 「鳥のサイエンストーク」	7/18(土) 「鳥のサイエンストーク」	8/15(土) 「鳥のサイエンストーク」	9月下旬 「鳥博セミナー」(予定)	10/17(土) 「鳥のサイエンストーク」	11/7(土) 「鳥学講座」	12/19(土) 「鳥のサイエンストーク」	1/16(土) 「鳥のサイエンストーク」	2/20(土) 「鳥のサイエンストーク」	3/20(土) 「鳥のサイエンストーク」
体験学習		5/10(日) 「鳥の工作をしよう」 5/24(日) 「飛べ！鳥の紙ひこうき」	6/28(日) 「竹ざるを作ろう」	7月～8月「夏休み科学作品展」 7/19～8/30の日曜日 「夏の遊びと研究大集合！」 7/19(日) 「電子顕微鏡でミクロな世界を体験しよう」	8/11(火・祝) 自然ワークショップ 「メダカでアクアリウム」 8/22(土) 「絵合わせクイズ！身近な鳥の巣と卵」	9/27(日) 「竹かごを作ろう」	10/10(土) 「どんぐりインクでお絵描きをしよう」 10/12(月・祝) 「鳥の巣箱を組み立てよう」 10/18(日) 「絵合わせクイズ！身近な鳥の巣と卵」	11/7(土)、11/8(日) ジャパンバードフェスティバル(JBF) 鳥博のイベント ・てがたん in JBF ・鳥博クイズ ・ハシビロコウの帽子づくり	12/13(日) 「竹の鍋しきを作ろう」 12/20(日) 自然ワークショップ 「松ぼっくりでツリー作り」			3/22(月・祝) 「竹筒でお米を炊こう」

特別企画 「日本の鳥」 2/28(土)～6/28(日)

鳥の博物館では、日本産鳥類全種のはく製標本の収蔵を目標に資料の収集を進めています。今回の展示では、これらの標本をできるだけ多く展示し、地域や環境、季節によっても異なる日本の鳥の多様性をご紹介します。



展示の様子

第96回 企画展 「身近な鳥の巣と卵」 7/11(土)～11/8(日)

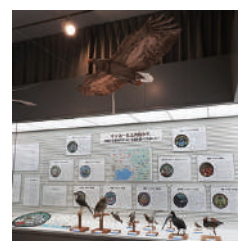
多くの鳥は抱卵・育雛のために巣を造ります。そこには子孫を残すためのどのような工夫があるのでしょうか。私たちは普段、野鳥の巣や卵を見る機会はありませんが、鳥の巣と卵の標本や、営巣の様子を再現したジオラマを展示します。



ツバメの巣のジオラマ

第97回 企画展 「第20回友の会展」 11/21(土)～2027.1/11(月・祝)

博物館友の会が企画する市民参加型の展示です。友の会にはデジカメ同好会、鳥絵同好会、みて歩こう会、万葉集同好会、七十二候の会、鳥凧同好会があり、日頃の活動の成果を展示します。



過去の展示の様子

第98回 企画展 「鴨・網・獺 ～貴重な写真でみる伝統的な獺～」 1/23(土)～

かつて水鳥の宝庫であった手賀沼で盛んに行われていた網による鴨獺について、現在でも日本各地に残る伝統的な鴨獺とともに、貴重な当時の写真資料を使いながら紹介します。



昔の手賀沼での鴨獺の様子

自然観察

てがたん

(10:00~12:00)

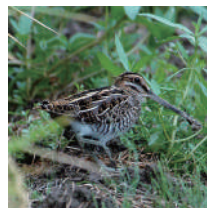
毎月第2土曜日の午前に開催している自然観察会です。博物館周辺や手賀沼沿いを散歩感覚で散策します。鳥だけでなく植物や昆虫など、季節にあったテーマで身近な自然を楽しみます。



自然観察

あびこ自然観察隊

年に数回開催する我孫子の自然を紹介する観察会です。博物館周辺ではなく、田んぼ、河川敷、手賀沼、斜面林など様々な環境に生息する生き物をじっくりと観察します。



講演会

鳥のサイエンストーク

(13:30~14:15)

毎月第3土曜日の午後に開催するサイエンストークは、普段はなかなか聞けない鳥類研究者による鳥のお話です。(講師:山階鳥類研究所所員、鳥の博物館学芸員)



体験学習

夏の遊びと研究大集合!

毎年恒例の工作・実験・観察イベントで、日替わりで内容が変わります。夏休みの自由研究のヒントになるようなワークショップが盛りだくさんです。参加無料・予約不要です。



イベント

ジャパンバードフェスティバル

ジャパンバードフェスティバル(Japan Bird Festival/略称:JBF)は、手賀沼周辺で行われる、鳥をテーマにした日本最大級のイベントです。行政・NPO・市民団体などによる鳥や自然環境に関する研究・活動の発表、鳥の彫刻・絵画・写真展、工作教室、船上バードウォッチングやスタンプラリーなど、お子様からご年配の方までお楽しみいただけます。期間中、鳥の博物館は入館無料です。



利用案内

- 開館時間 午前9時30分~午後4時30分 (最終入館時間は午後4時)
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日) 館内整理日、年末年始(12/29~1/4)

	区分	個人	団体
入館料 (当日有効)	一般	300円	240円
	高校生・大学生	200円	160円
3館共通入館料 (1か月有効)*	一般	500円	
	高校生・大学生	400円	

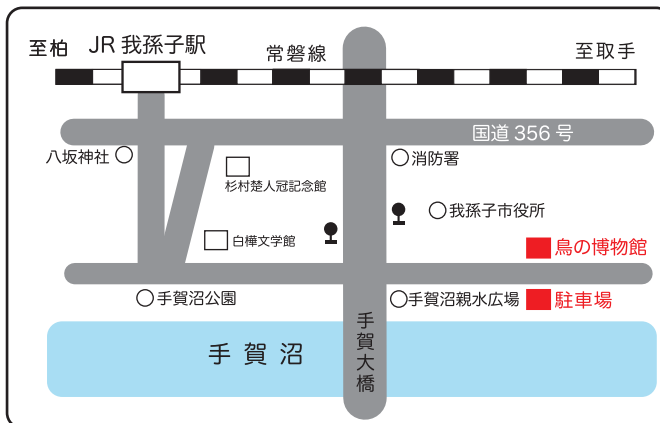
高校生・大学生は証明するものをご提示ください

- ・入館料免除の方①70歳以上の方②障害者手帳等をお持ちの方(介助者1名含む)該当の方は証明するものをご提示ください
- ・中学生以下の方は入館無料
- *白樺文学館、杉村楚人冠記念館との3館共通券

交通案内

JR 我孫子駅南口バス停より市役所経由
バスで「市役所」下車、徒歩5分

自動車利用の方は地図をご覧ください(駐車場無料/大型バス駐車可)



●お問い合わせ：我孫子市鳥の博物館

〒270-1145 千葉県我孫子市高野山 234-3

☎: 04-7185-2212

ウェブサイト: <https://www.city.abiko.chiba.jp/bird-mus/>

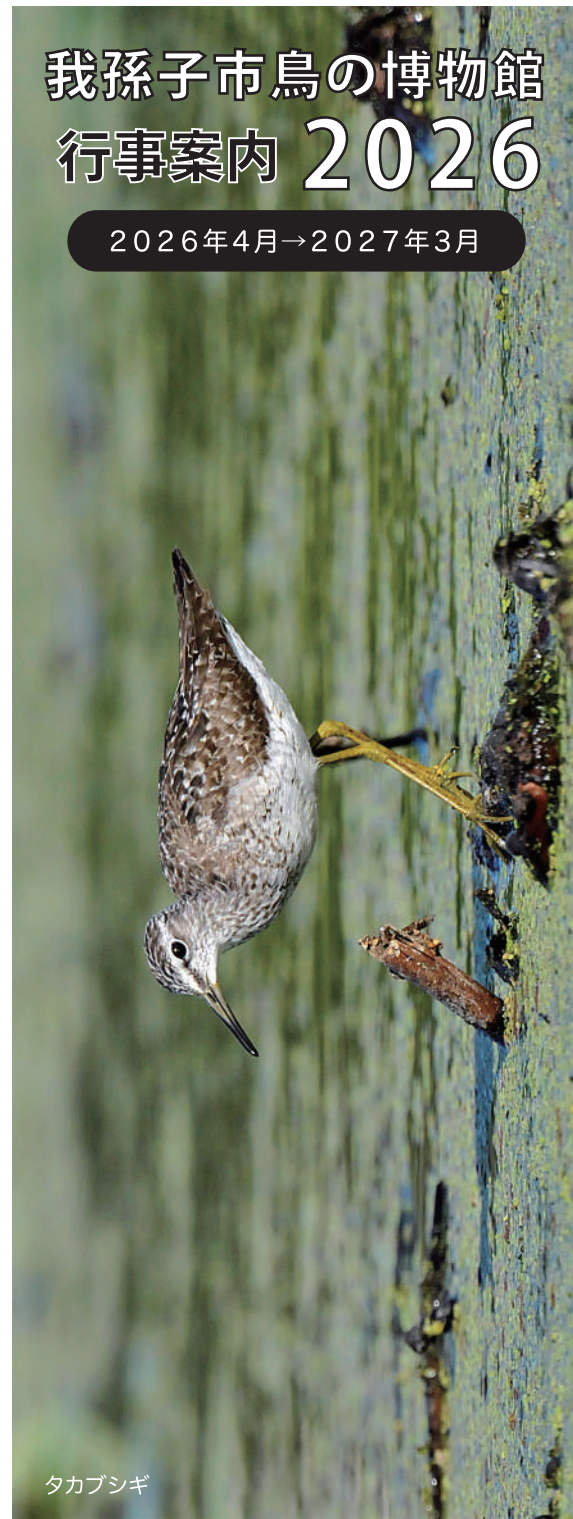


表紙の鳥: タカブシギ

撮影者: 中西泰三さん(鳥の博物館友の会)

我孫子市鳥の博物館 行事案内 2026

2026年4月→2027年3月



タカブシギ